

バス
トイレ

を分けて
賃料が上がった！
人気も上がった！

3点ユニット改修のポイント



▲浴室や蒸気から水の侵入を軽減するPICCOLA SANITARY UNIT



を可能にする「PICCOLA SANITARY UNIT（ピッコラサニタリーユニット）」を20年12月から販売しています。

ユニットバス内のトイレ・洗面とシャワー・バスの間を扉を設けて空間を分離。扉を設置することで、シャワー・バスからの水や蒸気の侵入を軽減することができます。洗面には収納やコンセントを付け、機能性の向上も実現しています。

バス・トイレ間に扉を設置
水や蒸気の侵入を軽減

水回り設備メーカーのアサヒ衛陶（大阪市）は、ユニットバスのバス・トイレの分離

ある管理会社は、自社で所有する築30年の賃貸マンションのうち、水漏れを起こして長期間空室になっていた2部屋に同商品の導入。商品の導入とともに室内を大規模リフォームし、家賃を従来の4万3000円から1万4000円値上げして募集を開始したところ、2週間で1部屋の入居が決定しました。管理会社の担当者は、「従来の3点ユニットに比べて清潔感が生まれ、女性の入居者を想定した部屋づくりができた」と語ります。